

太宰文学……
色あせず
輝きを失わず

撰ばれてあることの
恍惚と不安と
ごっわれにあり

太宰治生誕96年記念祭

6月19日

太宰治がこの世に生を受けたこの日を祝う記念祭が今年も行われ、芦野公園の文学碑の前には、献花をする人の長い列がみられました。

(平成11年、「桜桃忌」から「生誕祭」へ改められる)

目次

太宰治・斜陽館……………	2~3
市議会……………	4
もや焼きに挑戦……………	5
介護保険料が決定しました…	6
お知らせ……………	7~11
ヘルス・インフォメーション…	12

今月の市民

人口/64,356人(+29)
男/30,304人(+6)
女/34,052人(+23)
世帯数/24,213世帯(+20)
5月31日現在(前月比)

2005

71

No.6

広報

ごしよがわら



撰ばれてあることの

恍惚と不安と

こつわれにあり

読み継がれる 太宰の作品

作家・太宰治（本名／津島修治）が確立し残した文学は、没後57年の今も多くの人に愛され、読み継がれています。
「青春時代、誰でも一度はかぶれるものだ」と言われる太宰の世界。熱狂的なファンとアンチが存在するのも、作風に独自色が強いことの現れであるか。

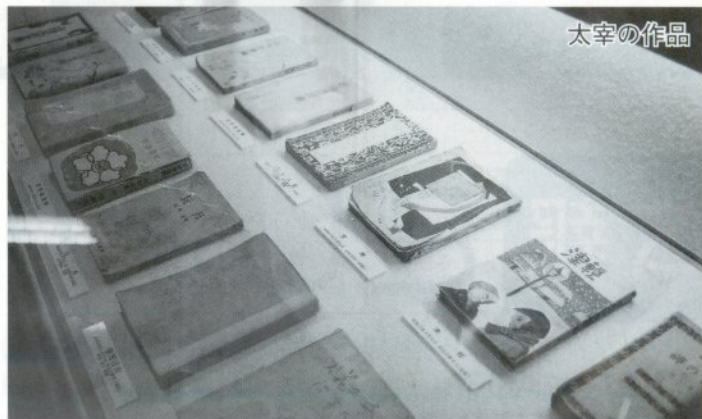
作品中の破壊的な登場人物と重ね合わせてとらえられがちで、薬物中毒や自殺未遂から無頼派とされる太宰。ただそれは無法ではなく、「恍惚と不安」の間で自らの在り方を求め続けた軌跡で、その姿に人がひかれるのである。

— 略年譜 —

1909	明治 42	当歳	6月19日に生まれる。
1916	大正 5	7歳	金木第一尋常小学校に入学、読書好きで成績は優秀であった。
1923	大正 12	14歳	県立青森中学校に入学。
1925	大正 14	16歳	文筆活動活発になる。「最後の太閤」
1927	昭和 2	18歳	官立弘前高等学校文科甲類に入学。
1930	昭和 5	21歳	東京帝国大学仏文科に入学。
1933	昭和 8	24歳	初めて太宰治の筆名で「列車」を発表。「魚服記」「思い出」と続く。
1936	昭和 11	27歳	「晩年」を刊行。
1939	昭和 14	30歳	「富嶽百景」「女生徒」など刊行。井伏夫妻の媒酌で石原美知子と結婚。
1940	昭和 15	31歳	「走れメロス」を発表。
1944	昭和 19	35歳	小山書店から「新風土記叢書」の一冊として「津軽」の執筆を依頼される。5～6月、津軽地方を旅行。
1945	昭和 20	36歳	7月28日、妻子を連れ疎開、31日に金木の生家にたどり着く。
1947	昭和 22	37歳 38歳	「ヴィヨンの妻」を発表 「斜陽」を発表
1948	昭和 23	38歳	「桜桃」「人間失格」を発表。6月13日、玉川上水に入水し世を去る。6月19日、奇しくも満39歳の誕生日早朝、遺体発見。



生誕祭で「走れメロス」を朗読するみたか観光ガイド協会の長田清さん(90歳)



太宰の作品

太宰治記念館

斜陽館

— 国指定重要文化財 —

文豪・太宰治が生まれ、幼少期を過ごした家として広く知られる斜陽館。多くの人が「行ったことあるよ」と話すだろう。でも、もう一度訪れ時をかけた、何か自分なりに再発見するのもいい。明治から残る厚さが不均一な窓ガラス、窓越しに広がるユラユラ水の中のような世界に時間の流れを感じる。決して目立たぬ所にまで施された寄せ木細工に、施主と棟梁のこだわりを知る。

明治の大地主・津島源右衛門（太宰の父）が建設し明治40年（98年前）竣工。米蔵にいたるまで日本三大美林のヒバを使用し、付属建物や泉水を配した庭園など合わせて宅地約680坪の豪邸。昭和25年からは旅館として全国から多くのファンが訪れる観光名所となり、平成8年に旧金木町が買い取って現在の記念館に至る。



13間(約24m)続く土間



座敷から中庭を臨む



X字に交差する階段



館の象徴ともいえる洋間



太宰治・津島家ゆかりの品を展示する文庫蔵

■入館料

※団体割引は20名様以上

斜陽館

	一般	高・大学生	小・中学生
個人	500円	300円	200円
団体	400円	200円	100円

共通券（津軽三味線会館+斜陽館）

	一般	高・大学生	小・中学生
個人	700円	500円	300円
団体	600円	400円	200円

斜陽館

開館時間 9時～17時
 休館日 年末年始（12/29～1/3）
 お問い合わせ 五所川原市金木町朝日山412-1
 ☎53-2020 FAX53-2055

市議会

平成十七年第二回定例会

平成十七年第二回定例会が六月九日から二十二日までの十四日間の日程で開催され、五十四議案を可決、承認。助役に県政策調整課長の雨森康夫氏、収入役に旧金木町長の鳴海義男氏を選任することに同意しました。

雨森康夫 助役



鳴海義男 収入役



このほかの人事案件は次のとおりです。

常勤監査委員 大野欽也氏
議会選出監査委員 島津典明市議会議員

教育委員 阿部育也氏、高松隆三氏、木下巽氏、北沢アキ子氏、木村吉幸氏

固定資産評価審査委員 嶋谷敏氏、佐藤政一氏、三和平作氏
人権擁護委員 浅見則昭氏、丁子谷勇氏

定例会の初日に成田市長は「この度の合併は、関係三市町村の特色を合わせ活気に満ち溢れた地域ならではの豊かな生活、文化産業の創造を図りつつ、真に住み良い新市の建設を目標とするものであり、達成に向けて市民の交流・連携の強化を図っていきます」と施政方針を述べました。

今年度の一般会計予算は、合併した三市町村の昨年度当初予算の合算と比べて7.7%増の二百八十一億一千万円となりました。

平成17年度の主な事業

安全で快適な住みよいまち

○小型動力ポンプ付積載車購入費	3,097千円
○防火水槽建設事業	5,091千円
○交通整理員設置事業	7,083千円
○西北五環境整備事務組合負担金	688,514千円
○ごみ収集・リサイクル推進事業	143,884千円
○ごみ減量化啓発事業	2,175千円
○一般廃棄物処理施設建設事業	532,202千円
◎雪寒機械購入事業	6,513千円
○交通安全施設等整備事業	14,116千円
◎(仮)スノーステーション建設事業	317,604千円
○松島団地市営住宅建替事業	235,180千円

健やかで潤いのあるまち

○養護老人ホーム運営事業	126,613千円
○生活支援ハウス運営事業	14,046千円
○障害者デイサービス事業	4,350千円
○知的障害者支援事業	411,703千円
○五所川原市子宝祝金事業	15,100千円
◎五所川原老人福祉センター新築事業	46,897千円
○病院輪番制等運営費	10,326千円
○乳幼児医療給付事業	53,207千円
○出産費資金貸付事業	11,040千円
◎戸籍電算システム導入費	48,517千円

活力と魅力のあるまち

○バイオマス推進事業費	1,405千円
○計画転作促進事業	9,618千円
○あおり施設農業拡大対策事業	11,681千円

○あおり「冬の農業」施設整備対策事業	7,980千円
○青森県共同防除組織再編強化支援事業	1,731千円
○農協経営基盤強化総合対策事業	3,780千円
◎雪害における果樹被災回復旧対策事業	3,500千円
○五所川原市航空防除組合補助事業	12,305千円
○中山間地域等直接支払事業	37,091千円
○「立佞武多の館」運営費貸付事業	50,000千円

次世代に誇りをもって引き継ぐまち

○中心市街地緊急地区土地区画整理事業	210,640千円
○3・4・3号漆川岩木町線整備事業	110,000千円
○広田尻無線特定交通安全施設等整備事業	98,000千円
○南部地区土地区画整理事業	216,000千円
◎中部26号線市街地駐車場整備事業	200,000千円
◎藤枝1線道路改良事業	18,300千円
○電線等撤去事業	45,950千円

心豊かでたくましい人づくり

◎総合保育所施設整備事業	232,495千円
○五所川原第一中学校建設事業	858,595千円
○楠美家住宅活用促進事業	228,414千円
○市内遺跡発掘調査事業	7,827千円

共に支え合う開かれたまち

○旧市浦村政施行50周年記念事業	6,700千円
◎地域審議会運営費	257千円
◎行政連絡バス運行費	1,511千円

◎ は、新規事業及び一部新規

もや焼きに挑戦!!

市浦地区で陶芸教室



市浦地域教育力体験活動推進協議会（平野勝彦会長）では、市浦地区の子ども達を対象に、学校が休みの土曜日などを利用し、市浦の良さを体感してもらおうとさまざまな体験活動を行っています。

今年「しゅうら子ども教室」と題し六月十一日に協元地区にある老人生きがいセンターを会場に「もや焼き陶芸教室」を行いました。

「もや焼き」とは地元にある「もや山」から命名され、今では、ブランドを確立しつつあります。

参加者は十五名で、講師の市浦もや焼きクラブ代表・小山内文明さんから地域の人たちが熱心に指導していました。

子ども達は、冷たいねんどをムニユムニユさせながら思い思いの作品をつくり、三回ほどの教室で作品を完成させます。

入館者30万人達成

津軽三味線会館

津軽三味線会館では六月十日、有料入館者数三十万人を達成しました。平成十二年四月の開館から、三味線の生演奏や歴史を紹介する展示室を訪れる入館者数が毎年順調に増え、累計で平成十四年度に十万人、十五年度には二十万人、そして約五年二カ月で三十万人を突破しました。公民館の高齢者対象移動学習で仲間とともに来館し三十万人目となった山内チ子さん（67歳・青森市）は、花東と市の特産品セットの贈呈を受け、「記念になって大変うれしいです。小さな頃から三味線が好きでした。素晴らしい施設と聞いていたので楽しみにしていました」と喜びを語っていました。



虫おくり健康マラソン大会

練習の成果を競い心地よい汗を流す



六月十九日、第十六回虫おくり健康マラソン大会が北斗運動広場で行われ、約四百五十人の選手が種目別に普段の練習の成果を競い合いました。

競技に先立ち、成田市長が選手を激励したのを受け、毘沙門小学校の鈴木航平さん（5年）が「最後まで頑張って走ります」と宣誓しました。

その後、ジョギングコースで、3.2kmから1kmの十種目を二歳の幼児から七十八歳までの参加者がそれぞれ走り、心地よい汗を流しました。

善意の花かご

「ごまがごとくさいました」

◎社会福祉協議会へ

◎茶道裏千家和敬会（江渡宗成会長）⇨四万三千二百二十円（チャリティ会茶会の益金）。

◎五所川原市へ

◎株式会社みちのく銀行⇨寄贈（油絵・井上健蔵「八甲田」）。80周年記念として、市の文化振興のため。

◎中央小学校・市立図書館へ

◎五所川原ライオンズクラブ（乗田孝一会長）⇨寄贈（中央小学校へ絵や文章による抽象的認知セット等教材七万円相当、市立図書館へ図書券五万円分）。



目録を手渡す乗田会長

平成17年度介護保険料が決定しました

平成17年度の第1号被保険者（65歳以上の方）の介護保険料を、世帯（平成17年4月1日現在）の住民税課税状況と第1号被保険者本人の所得確定に伴い、決定しました。

65歳以上の方は、どなたでも下の表のいずれかに該当します。

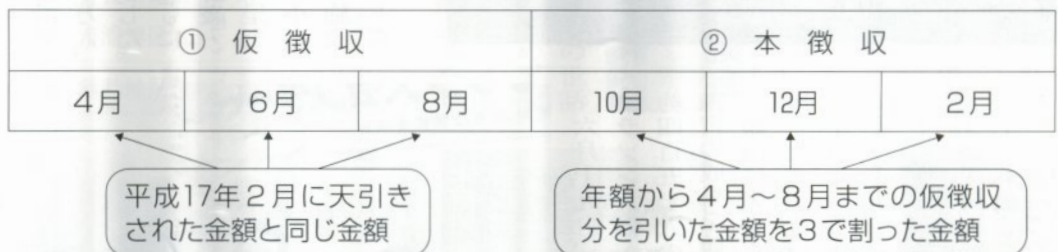
ただし、平成17年度1年間は、旧3市町村の基準額に応じた保険料率で賦課されますので、不均一賦課となります。平成18年度からは、第3期事業計画に基づき保険料率が改正され、保険料年額及び納期については、統一されます。



所得段階	対 象 者	保 険 料 年 額		
		五所川原地区	金木地区	市浦地区
第1段階	・老齢福祉年金の受給者で、本人および世帯全員が住民税非課税の場合 ・生活保護の受給者	28,200円	26,160円	22,200円
第2段階	本人及び世帯全員が住民税非課税	42,300円	39,240円	33,300円
第3段階	本人が住民税非課税（世帯内に住民税課税者がいる場合）	56,400円	52,320円	44,400円
第4段階	本人が住民税課税で合計所得が200万円未満の人	70,500円	65,400円	55,500円
第5段階	本人が住民税課税で合計所得が200万円以上の人	84,600円	78,480円	66,600円

◆特別徴収の方（第1号介護保険料が年金から天引きされる方）

- ① 仮徴収期間～基本的に4・6・8月は前年度2月分の保険料額がそのまま仮徴収されます。
- ② 本徴収期間～前年の所得等をもとに今年の年額保険料を算出し、年額から4・6・8月の仮徴収額を差し引いて調整された金額を10・12・2月に振り分けて本徴収されます。



◆普通徴収の方（第1号介護保険料を納入通知書で支払う方）

平成17年度は不均一賦課のため、各地区の納期については、下記のとおりとなります。

納付月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
五所川原地区	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期	第7期	第8期	第9期
金木地区	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期			
市浦地区	第1期		第2期		第3期		第4期		



《介護保険料は、介護をみんなで支え合うための大切な財源です》

問い合わせ先 介護福祉課 ☎35-2111(内線)271~275 / 金木総合支所福祉係 ☎53-2111(内線)133 / 市浦総合支所福祉係 ☎62-2111(内線)32

7月上お知らせ

【今月の相談日】

行政相談

市民課 内線207

●7月14日(木) 10時～12時

●7月28日(木) 13時～15時

市役所北棟2階 市民相談室

相談員 行政相談委員

行政・人権合同相談

☎(53)2111 内線126

●7月20日(水) 10時～15時

金木総合支所 第三会議室

相談員 行政相談委員

人権擁護委員

人権相談

☎(62)2111 内線16

●7月8日(金) 10時～15時

市浦総合支所 あすなろホール

相談員 人権擁護委員

◎こころの相談日

五所川原保健所保健予防課

☎(34)2108 FAX347516

もの忘れ、不眠、憂うつ、家庭や職場での人間関係がうまくいかずノイローゼ気味、痴呆や介護の問題などの相談を受けています。

◆精神保健福祉相談

7月8日(金)・26日(火) 13～14時

市民プール開きのお知らせ

スポーツ健康課

☎(53)2111 内線313

●7月8日(金)～8月28日(日)

午前の部 9時～12時

午後の部 13時～16時45分

※天候等により遊泳ができないときは休館といたします。また、都合により時間変更もあります。

農産物加工品直売会

五所川原市農産物加工センター振興対策協議会

農政課 内線355

●7月13日(水)・27日(水)

11時45分～13時

市役所2階ロビー

◆主な販売品 地元の梅で作った梅漬け、とうふ、みそ、新鮮野菜やそばもちなど。

北地方直産の日

西北地方農林水産事務所農業振興課北地方直産ネットワーク協議会

事務局☎(34)2111 内線2006

北は中泊町から南は板柳町まで、北五地域でとれた野菜・花・魚介類などの農林水産物、及びその加工品等を販売します。

●7月17日(日) 8時30分～15時

道の駅「鶴の里あるじゃ」

身体障害者の無料巡回診査

家庭福祉課 内線244

巡回診査により、身体障害者の方々に医学的判定を行い、併せて様々な相談に応じています。

◆対象者

①身体障害者手帳の交付を受けているため診査を必要とする方

②障害程度に変化があり、等級の変更を必要とする方

③補装具の交付・再交付または修理を必要とする方

④生活・医療・施設入所等の相談を希望する方

※症状等によってその場での判定が困難な場合は、医療機関での診査となります。

※平衡機能障害、児童(10歳未満)の聴覚障害診断は除きます。

※このほか、詳細は家庭福祉課障害福祉係まで問い合せください。

◆診査科目及び日程・会場

・聴覚障害 7月6日(水)

・肢体不自由 7月13日(水)

受付 8時45分～11時

診査及び相談 9時30分～12時

会場 中央公民館

◆持参するもの 身体障害者手帳(所持者のみ)、健康保険証、老人受給者証(所持者のみ)、印鑑

障害児療育基礎講座

青森県立あすなろ学園

☎017(781)0174

FAX 017(766)4396

障害児に関わる幼稚園・保育所の保育士、養護学校等の職員を対象とした講座です。本講座に関心のある市民の方も参加できます。

●7月26日(火) 10時～15時

青森市西部市民センター

受講無料

◆講師 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、指導科職員

◆申込方法 7月12日(火)までに電話またはFAXください。

(定員50人になり次第締切)

◆ひとり親家庭等医療費受給資格の更新について

家庭福祉課 内線249

金木総合支所 内線130

市浦総合支所 内線34

母子家庭、父子家庭等の健康の維持と福祉の増進を図るため、県の助成を受けて市が医療費の助成をする制度です。(所得制限あり)

◆対象者

・ひとり親家庭の児童及び父母のいない児童(18歳に達した年度末まで)

・右記の児童を扶養する父または母(ただし、一医療機関ごとに月千円の自己負担があります)

◆更新手続き(既に受給している方)持参するもの：①保険証または保険証のコピー(対象者全員分) ②印鑑 ③平成17年度所得課税証明書(申請者及び申請者と同居している人全員分) ④養育費の取り決めやその受領状況を確認できる書類(平成16年分)

◆更新手続き期間 7月1日(金)～15日(金)

◆更新手続き場所 家庭福祉課児童家庭係

・金木総合支所

・市浦総合支所

※更新の届出がないと、8月以降の医療費の給付を受けられなくなりしますので、忘れずに各窓口で更新手続きをしてください。

◆新規申請手続(新規の方)持参するもの：①住民票(同居している人全員分) ②保険証または保険証のコピー(対象者全員分) ③印鑑 ④平成17年度所得課税証明書(申請者及び申請者と同居している人全員分) ⑤養育費の取り決めやその受領状況を確認できる書類(平成16年分)

※新規申請は随時受付しています。

第56回五所川原花火大会「有料観覧席入場券」販売開始

五所川原商工会議所
☎(35)21121

今年も夏祭りの前夜祭として花火大会が開催されます。花火をゆっくりご覧いただくために「有料観覧席入場券」の販売を開始します。当日、会場でも購入できますが混雑が予想されますので事前にお買い求めをお勧めいたします。

◇花火大会 8月3日(水)19時30分
岩木川河川敷「北斗グラウンド」

◇有料席券(大会プログラム付き)
1人300円(小学生以下無料)

◇販売 五所川原商工会議所

不動産取得税の軽減制度

五所川原県税事務所

課税課 ☎(34)2111
内線212・213・214

不動産取得税は、家屋を新築・増改築により取得したとき、土地や家屋を売買・贈与などで取得したときに一度だけ課税される県の税金です。一定の要件に該当する住宅やその住宅用地を取得した場合、不動産取得税が軽減される制度があります。詳細は課税課までお問い合わせください。

五所川原市乳幼児医療費給付制度

国保年金課 内線215

市では、0歳から6歳児(小学校入学前まで)を対象に乳幼児の保健及び出生育児環境の向上のため、乳幼児を養育している保護者の方に対し乳幼児医療費の助成を行っています。

◇対象 0歳から6歳児を養育している保護者の方で、平成16年の所得が制限限度内の方

〔給付の概要〕

	国	保	社	保	等
乳 児	入院・外来 (現物給付)	入院・外来 (償還払い)	入院・外来 (償還払い)	入院・外来 (償還払い)	入院・外来 (償還払い)
1歳児	入院・外来	入院・外来	入院・外来	入院・外来	入院・外来
2歳児	入院・外来	入院・外来	入院・外来	入院・外来	入院・外来
3歳児	入院・外来	入院・外来	入院・外来	入院・外来	入院・外来
4歳児	入院	入院	入院	入院	入院
5歳児	入院	入院	入院	入院	入院
6歳児	入院	入院	入院	入院	入院
乳~6歳児	入院時食事療養費標準負担額	入院時食事療養費標準負担額	入院時食事療養費標準負担額	入院時食事療養費標準負担額	入院時食事療養費標準負担額

※現物給付：医療機関で保険診療費の支払いがありません。

償還払い：医療機関で一度支払い、後で還付の申請を行う(償還払いの申請時には、保険証、印鑑、保護者の方の通帳、保険医療機関発行の領収書が必要)
◇期間の更新について 乳幼児の誕生日の翌月が更新の期間とな

ります(ただし、1日生まれの場合に限り誕生日の更新)。更新が遅れると無効期間が発生します。更新期間内に必ず更新を行うようお願いいたします。

なお、更新時には受給資格証、保険証、印鑑が必要となります。

五所川原市集落座談会を開催します

農業委員会 内線444

農業委員会では、「地域の世話を役」として農業者の皆さんの要望をお聞きし、きめ細やかに応えるため、座談会(意見交換会)を開催します。

期 日	対象地区	場 所
7月19日(火)	中川地区	コミュニティセンター中川
7月27日(水)	七和地区	コミュニティセンター原子
8月10日(水)	金木地区	金木公民館
8月29日(月)	嘉瀬地区 嘉瀬市地区	嘉瀬消防センター
9月2日(金)	市浦地区	コミュニティセンター市浦
9月9日(金)	飯詰地区	コミュニティセンター飯詰

※19時から概ね1時間30分。
旧五所川原市の上記以外の地区については、次年度以降に開催する予定です。なお、対象地区以外の方でも参加は自由です。

福祉の仕事一日移動相談

弘前福祉人材バンク

☎0172(36)18300

福祉の職場で働きたい方を対象に、就職相談、福祉人材登録や福祉資格の取得方法など一日相談窓口を開設します。事前申込み不要。

●7月12日(火) 9時~15時

五所川原公共職業安定所

能力開発セミナー 受講生募集

青森職業能力開発短期大学校
学務援助課 ☎(37)32001

Linuxサーバー構築技術

●7月25日(月)~28日(木)

4日間 9時30分~16時30分

◇対象 ネットワーク管理者やこれからインターネットサーバ構築に携わる方(定員10人)

◇受講料 8000円(4日間)

◇受講料 ストアドプロジェクト

プログラミング

●7月28日(木)・29日(金)

2日間 9時30分~16時30分

◇対象 データベースのプログラマー開発に従事する方(定員8人)

◇受講料 7500円(2日間)
※両セミナーとも、会場は青森職業能力開発短期大学校、申込締切が7月15日(金)16時。

消防本部からお知らせ

予防課 ☎(35)2019
内線 22・23

防火管理者資格取得講習

●7月14日(木)・15日(金) 2日間

◇会場 オルテンシア

◇対象者 消防法で定められている防火対象物(学校・病院・店舗等)で、防火管理上必要な業務を遂行できる管理的、監督的立場にある方

◇受付 7月7日(木)まで
(土・日を除く)

※受講申請書等は、消防本部予防課、金木消防署及び市浦消防署にあります。なお、定員になり次第締め切りますので、早めに受付してください。

消防設備士試験

●試験日 8月28日(日)

◇会場 県立保健大学(青森市)

◇受付 7月19日(火)~28日(木)

◇消防設備士試験事前講習(共通法令)
7月27日(水) 13時~17時

(構造、整備等)
7月28日(木) 9時~17時

◇会場 青森県教育会館(青森市)

◇受付 7月8日(金)まで

※申込書等は、最寄りの消防署及び消防本部予防課にあります。

あしゅまるフェスタ
かでで 2005
NPO法人子どもネットワーク・
すてっぴ ㊟(34)2170

子ども市・みんなのステージ・
エコラフト・ニュースポーツな
ど、子どもが主役のお祭りです。
思いっきり遊びましょう！
●7月10日(日) 9時30分～15時
南小学校体育館・食堂
◇テーマ 「あそびのジャングル」
※入場無料。当日お手伝いしてく
ださる方募集中！

五所川原甚句踊り
(盆踊り) 講習会
五所川原甚句保存会
㊟(34)7504 山本

毎年お盆時期にエルムの街ショ
ッピングセンター駐車場で五所川
原甚句踊り大会(盆踊り大会)を
開催しています。大会に向け盆踊
り講習会を開催しますので参加し
ませんか。男女年齢問いません。
●講習会 (初心者大歓迎)
7月16日(土) 10時～12時
7月17日(日) 15時～17時
7月18日(月・祝) 13時～15時
エルム文化センター スタジオ
※事前申込み不要。受講料無料。

各種技能講習会
建設業労働災害防止協会青森支部
北五建設会館 ㊟(35)2438

①地山の掘削作業主任者技能講習
会 7月14日(木)～15日(金)
②土止め支保工作業主任者技能講
習会 7月21日(木)～22日(金)
※受講料など詳細は事務局まで。

放送大学学生募集
放送大学青森学習センター
㊟0172(38)0500

平成17年度第2学期(10月入学)
「教養学部生」・「大学院修士科
目生」・「大学院修士選科生」及
び平成18年度「大学院修士全科生」
の学生を募集します。
●出願期間
・教養学部、大学院修士科目生、
大学院修士選科生～8月31日(水)
・大学院修士全科生
8月25日(木)～9月14日(水)
※募集要項は無料配布しています。
◇資料請求・問い合わせ
〒03618560

弘前市文京町1(弘前大学創立
50周年記念会館内)
放送大学青森学習センター
※またはホームページから
<http://www.u-air.ac.jp/hp>

2005 五所川原
世界新窯大会
実行委員会 ㊟(28)6650

アメリカをはじめ世界9カ国か
ら陶芸家18名が参加し、作品を製
作展示します。ワークショップと
して製作を公開します。皆さん多
数のお越しをお待ちしています。
●7月1日(金)～31日(日)
津軽金山焼窯場

どなたでも参加できます
津軽半島観光カシユ
アルフォーラム
事務局 ㊟(33)0411

『津軽半島の通年観光の
可能性を探る
～商人フロから人集めを学ぶ』
お気軽にお立ち寄りください!!
●7月17日(日) 13時～15時
エルムの街SC エルムホール
入場無料

パネラー：青森県文化観光部長・
加賀谷久輝氏、日本銀行青森支
店長・清水紀男氏、五所川原街
づくり(株)副社長・山崎淳一氏、
(株)スーパーストア営業本部長・
野宮直仁氏
コーディネーター：津軽地吹雪会
代表(観光カリスマ)角田周氏
主催：津軽半島観光ネットワーク

110番ガイド 夏休みの少年非行や犯罪被害を防止しよう

五所川原警察署 ㊟35-2141 金木警察署 ㊟53-2117

もうすぐ子どもたちが楽しみにしている夏休みに入ります。夏休み中は祭りや宵宮、海・山でのキャンプ等に出かける機会も多くなります。このような中、子どもたちは開放感や生活のリズムの変化から、深夜徘徊や家出、万引き等の非行に走ったり、思いがけない犯罪に巻き込まれる危険性が增大します。子どもたちが安全で楽しく有意義な夏休みを過ごせるよう、次の点に気をつけ、家族はもちろん地域ぐるみで少年を非行や犯罪被害から守りましょう。

1. 子どもの変化に注意し、親子の対話を

子どもの外泊が頻繁になったり、買い与えたはずのない品物を持っている等は非行のサインと見られます。子どもの行動、友人関係、所持品に気を配るとともに、日頃から会話をもち、子どもの抱える悩みや問題に目を向けましょう。

女子中高生の場合、携帯電話の出会い系サイト等を利用して、見知らぬ男性と付き合っているうちに、性犯罪や殺人事件等の凶悪犯罪の被害者になった例もあります。「安易な行動は危険がいっぱい」であることを認識させることが大切です。



2. 子どもに対する声掛け事案に注意を

夏休み期間には、性的ないたづらを目的として、車を利用して子どもたちを誘ういわゆる声掛け事案や、強引に車に連れ込もうとする連れ去り未遂事案が増加する傾向にあります。

日頃から、子どもたちには
・知らない人の誘いや車には乗らない
・声をかけられても不用意に車に近づかない
・危険を感じたら大声で助けを求めたり防犯ブザー等を鳴らす
・車のナンバーを覚える(メモする)
ことを指導しましょう。
地域ぐるみで不審者・不審車両に気を配り、子どもたちを犯罪被害から守りましょう。

アップルビーフ フェスティバル

ご来場お待ちしております

りんごジュース搾りかすを飼料にして農場独自に生産したアップルビーフに感謝の意を込めてアップルビーフ謝肉祭を行います。

日時 7月9日(土) 10時～15時 (無料)

場所 弘前大学・金木農場(五所川原市金木町芦野84)

○謝肉・バーベキュー「梅え～アップルビーフで豊かな盃を交わそう」(10時～)

○金木農場 アップルビーフ販売

○弘前大学と金木町のオリジナル商品販売

○家庭でも使う農機具・道具の展示販売会

○太宰治著「津軽」にある金木農場のポイント散策

○金木高校三味線演奏 (13時～)

○閉祭 (15時)

主催 弘前大学

後援 五所川原市

図書館からのお知らせ

	開館時間	7月の休館日
五所川原市立図書館 ☎34-4334	9時30分～18時 (土・日は17時まで)	毎週月曜日 19日(火)・21日(木)
伊藤忠吉記念図書館 ☎53-3049	9時30分～17時	毎週月曜日 19日(火)・21日(木)
市浦分館 ☎62-2111	9時30分～17時	毎週土・日曜日 18日(月)・21日(木)

7月のおはなし会 テーマは「水」
7月16日(土) 13時30分～14時30分

オルテンシア 7月の催物案内

ふるさと交流国民センター ☎33-2111

	日曜日	催物	開演	入場料
大ホール	6 水	校内芸術鑑賞(五所川原工業高校)	13:00	関係者
	7 木	新規高等学校卒業予定者 合同職業講話会	14:00	関係者
	9 土	オルテンシア無料開放	10:00	無料
	10 日		13:00 15:00	
1ホール	23 土	五所川原高等学校 吹奏楽部 第26回定期演奏会	14:00	前売300円 当日300円
	24 日	チャリティーカラオケみちのく	13:00	前売500円 当日500円
	26 火	第29回 日本ピアノコンクール五所川原審査会	10:00	無料
	30 土	第29回 全国高等学校総合文化祭 郷土芸能部門	9:30	無料
31 日	9:30			
小ホール	6 水	西北五9条の会 結成総会	18:30	関係者
	9 土	オルテンシア無料開放	10:00	無料
	10 日		13:00 15:00	
	14 木		平成17年度防火管理者資格取得講習	
15 金		9:05		
16 土	ピアノ教室発表会(古川ピアノ教室)	13:00	無料	
1ホール	17 日	映画上映 「ふたりはプリキュア・マックスハート」他	10:15	当日 中学生～大人 900円 2才～小学生 800円
			11:30	
			13:15 14:55	
1ホール	30 土	第29回 全国高等学校総合文化祭 郷土芸能部門	9:30	無料
			31 日	

※主催者の都合により日程等が変更になる場合もあります。

公民館からのご案内

中央公民館 ☎35-6056

◎家族で映画を楽しむ会 ～7月

思いやりの心と人のぬくもりを伝える愛の物語「源吉じいさんと子ぎつね」、「日本昔ばなし」より「こがねの斧」「七夕さま」「河童のあまごい」「舌切り雀」他をお楽しみ下さい。

◇日時 7月23日(土) 10時～11時30分 (無料)

◎市民講座参加者募集

◇日時 7月6日(水) 10時30分～12時 (無料)

◇演題 「仏像の見方」

◇講師 大橋行博先生(前五所川原高等学校副校長)

金木公民館 ☎53-3581

◎太宰を語る月例会

◇日時 7月20日(水) 19時～

◇場所 金木公民館

1. 「初公開」太宰ハガキについて
・書簡解説 津島廉造先生
2. 太宰治と中畑慶吉氏

◎「親子ふれあい教室」参加者募集

◇日時 8月7日(日) 9時30分～11時30分

◇会場 金木公民館

◇講師 野呂茂樹先生(板柳町少年少女発明クラブ会長)

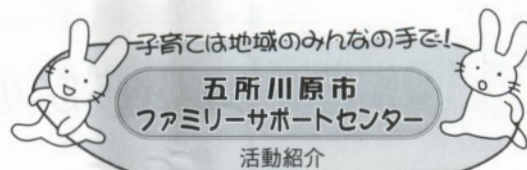
◇内容 「マジックは科学」

- ①科学マジックのなぞときをしよう
- ②からくりおもちゃを作ろう

◇持ち物 筆記用具、はさみ、ペットボトル(500ml程度)

◇材料費 300円 (親子1組) 募集人員 30組

◇申込締切 7月22日(金)



お母さんが夜勤の時、峻也くん侑香奈ちゃんの兄弟は奥山さん宅にお世話になっています。面倒見のよい提供者宅の長女愛子さんは引っ張りだこ! しつけよりも何よりも安心して過ごせる空間を!

家庭保育のあたたかさが笑顔からあふれ出ています。

随時会員募集 ☎35-8953

クマの被害にあわないように

クマは本来、臆病な動物で、刺激しない限り一方的に攻撃してくることはありませんが、人と突然出あったときに驚いて攻撃してくることもあります。まずは、少しでもクマに出あわないですむような心がけをすることが大切です。

クマに出あわないために

クマの出没情報を集める

新聞記事やテレビ、あるいは地元の人、市役所や警察からクマの出没情報を集め、危険な場所に近づかないようにしましょう。

早朝や夕方、霧の深い日は入山しない

このような時間帯、天候では、クマが活発に行動するので危険です。

音を出しながら歩こう

クマは音に敏感です。なるべく複数で話しながら歩いたり、鈴やラジオなどの音でこちらの存在を知らせましょう。流れが激しい沢、風雨の強いときや霧の濃いときは、クマに人の存在が伝わりにくいので危険です。

クマのフンや足跡、食べ跡を見つけたら

クマが近くにいる可能性があります。すぐ引き返しましょう。

それでもクマに出あってしまったら

遠くにクマを見つけたら

あわてずそっと立ち去りましょう。大声を出したり、石や棒を投げることはクマを興奮させるだけです。

クマがこちらに気づいたら

まず、落ち着いてください。静かにしていれば、ほとんどの場合、クマは立ち去ります。

クマが近づいてきたら

できるだけゆっくり、その場から後退しましょう。恐怖にかられ逃げたくなるのは当然ですが、クマの足は人間よりずっと速く、背中を見せて逃げると本能的にこれを追う習性があるため、もっとも危険とされています。

小グマはかわいいけれど

そばに必ず親グマがいます。親グマは子グマを守ろうとするのでとても危険です。

市民総合健診(金木地区実施分)

保健センター金木
☎(53)2111 内線156

金木地区総合健診を、次のとおり実施します。

◎**申し込み方法** 各地区の保健協力員が全世帯に申し込みをとりに行きます。その後、保健協力員を通して、または郵送で健診受診票をお届けします。保健協力員が伺わない場合等は、保健センターに直接電話で申し込むこともできます。受診票のない方は受診できませんので、ご注意ください。

注1) 70才以上の方、生活保護世帯の方、非課税世帯の方は無料です。

注2) 対象者の年齢は、平成18年3月31日現在の満年齢です。年齢に達していない方は、今年度より受診できませんのでお気をつけください。

注3) 今年度は、平成18年3月31日現在の年齢が、偶数年齢の方が対象となります。

健診日程	
月 日	場 所
8月12日(金)	川倉ふれあいセンター
8月22日(月)	保 健 セ ン タ ー 金 木
8月23日(火)	
8月24日(水)※	嘉瀬消防コミュニティセンター
8月25日(木)	※8月24日のみ、子宮がん・乳がん検診はありません。
8月26日(金)	喜良市消防コミュニティセンター
8月29日(月)	保 健 セ ン タ ー 金 木
8月30日(火)	

健診種類	内 容	対 象 者 注2)	料 金 注1)	受付時間
基本健康診査 肝炎ウイルス検診	身体計測、血圧測定 検尿、心電図、血液検査 眼底検査、医師診察	40歳以上の男性・女性	1,000円	6時30分 ～ 9時
胃がん検診	バリウムで胃エックス線撮影(透視)	肝炎ウイルス検診は節目年齢 (40,45,50,55,60,65,70) の男性・女性	2,500円	
大腸がん検診	スライドに便を塗るだけの手軽な便潜血反応検査		1,000円	
肺がん検診	胸部のエックス線撮影 必要により喀痰検査		無 料	
子宮がん検診	頸部細胞診 必要により体部細胞診	20歳以上の女性	2,000円	11時30分 ～ 12時30分
乳がん検診	①60歳以上は隔年注3)でマンモグラフィのみ実施 ②40～59歳までは隔年注3)で視触診とマンモグラフィの併用実施 ③30～39歳までは視触診とマンモグラフィ(医師の指示で必要者)の併用	30歳以上の女性 (ただし40歳以上の方は2年に1回)注3)	1,500円	



健康だより

五所川原地区 健康推進課 ☎35-2111 (内線223・224・225)
 金木地区 保健センター金木 ☎53-2111 (内線154・155・156)
 市浦地区 保健センター市浦 ☎27-7733

健康相談

病気の相談、心の相談、血圧測定、健診結果の見方など保健師が相談に応じます。健康手帳をお持ちの方はご持参ください。

地区	開催場所	開催日程	開催時間	
五所川原	森の家	7月8日(金)	10:00~12:00	
	北新集会所		12:30~13:30	
	しきしまコミュニティセンター		13:00~15:00	
	五所川原	保健センター五所川原	7月13日(水)	10:00~12:00
		コミュニティセンター飯詰		10:30~12:00
		コミュニティセンター中川		10:30~12:00
		新宮集会所		13:00~15:00
	五所川原	姥苅集会所	7月14日(木)	10:30~12:00
		高野文化センター		10:00~12:00
		五所川原	中泉公民館	7月15日(金)
金木東部コミュニティセンター			7月14日(木)	
金木	大東ヶ丘コミュニティ消防センター	7月15日(金)	10:00~11:00	
	市浦	磯松公民館	7月26日(火)	10:00~11:00
十三公民館		13:30~14:30		
市浦		もや会館	7月27日(水)	10:00~11:00

乳幼児健診

☆市浦地区
 ◆場所：保健センター市浦（ピンコロ館）
 ◆開催日時：7月15日(金)
 ◆受付時間：12時15分～12時30分
 ◆持参するもの：母子健康手帳、バスタオル
 ◆主な内容：診察、身体計測、発達・育児相談、栄養相談等
 ◆対象：平成16年7月1日～平成17年4月30日生まれ
 ※今回は乳児健診の中で、市浦中学校3年生が赤ちゃんとおふれあい体験を行う「母と子のふれあいセミナー」が実施されます。受付時間が普段と異なりますので、ご注意ください。

みんなの健康教室

◇日時…7月22日(金) 13時～14時
 ◇場所…保健センター五所川原3F
 ◇テーマ…糖尿病・早期発見で合併症を予防しよう!!
 ◇講師…對馬史博先生(駅前クリニック)
 ◇主催…北五医師会・五所川原市民保健協議会

献血のご案内(バス巡回)

期日	時間	場所
7月29日(金)	9:30~11:00	県合同庁舎前(警察署となり)

お知らせ 広報では五所川原の市域を次のように明記します。
 旧五所川原市→五所川原地区 旧金木町→金木地区 旧市浦村→市浦地区

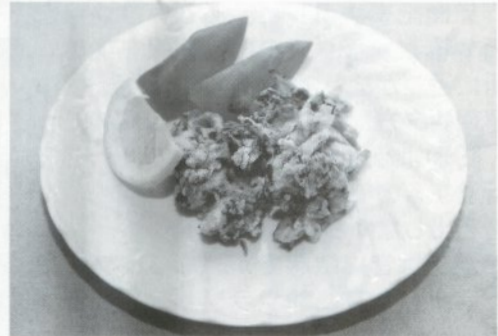
料理紹介

あなたも作ってみませんか

テーマ：エコ・クッキング

五所川原市食生活改善推進委員会

茶がらのかき揚げ



■材料(4人分)

茶がら…………… 30g	人参(皮)…40g
しいたけ(軸)… 2枚分	えび…………… 8匹
みつば…………… 8本	
小麦粉…………… 60g	卵黄…………… 1個
サラダ油…………適宜	レモン…………適宜
粉山椒……………適宜	塩……………適宜

■作り方

- ①えびは殻をむき、背わたをとり4等分に切る。
- ②人参・しいたけは千切りに、みつばは1.5センチに切る。
- ③茶がらはレンジで乾燥させる。
- ④①・②・③を混ぜて小麦粉30gをまぶす。
- ⑤天ぷらの衣(冷水25ccに小麦粉30g・卵黄1個分)を作る。
- ⑥④・⑤をつけ、一口大にして180度の油で揚げる。
- ⑦塩に粉山椒を混ぜ、熱いうちに振りかける。

エコ・クッキングとは、料理を作ることを通じて、排水やゴミ対策などの環境にやさしいふるまいを考えることです。一度しかお茶を出していないお茶がらなら、揚げ物や和え物に混ぜてみましょう。風味が増し、いつもと違うおいしさを楽しめます。

救急医療当番医

月日曜日	医療機関名	住所	電話
7月3日 日	永田小児科内科医院	一ツ谷549-7	34-5611
7月10日 日	安齋レディスクリニック	一ツ谷536-18	33-1103
7月17日 日	かねひらクリニック	旭町55-2	35-3167

※1. 対応時間(電話で確認)9時から17時まで
 2. その他、消防署(救急病院紹介 ☎34-4999)でも紹介します。